

15

森のはたらきを知り、木で作ってみよう！

南伊勢町立南勢小学校



木はこうやって切るんだなあ



質問に答える森のせんせい



この木は何オだろう？



楽しいマグネットづくり

ねらい

- ・ 森林の働きや木の生長する仕組みを知る
- ・ 木にふれて、加工の容易さを知る
- ・ 自分で作る達成感を感じる

取組内容

「森の話」

森のせんせいから、森林や木についての話があり、チェーンソーで切断する様子を見学しました。

森林は動物などの住みかとなり、二酸化炭素を吸収して空気をきれいにしていることや、木は吸収した二酸化炭素で大きくなり、その生長で年輪ができ、年輪を数えると年齢が分かるということを学習しました。また、健全な森林があることで雨が地中に浸透し、土砂災害を防止する働きについても学びました。樹木の円盤の年輪を数えて年齢を当てたり、枝葉のにおいをかぐ体験をしました。

「木のマグネットづくり」

子どもたちは、森のせんせいが用意したスギ、ヒノキなどの木の枝の円盤から1つ選びました。サンドペーパーで自分の好みまで削りました。木の皮を残して風合いを楽しむ子、すべすべの表面にする子など、様々でした。その後、自由に絵や文字を描いて、裏面にはマグネットを貼り付け、オリジナルのマグネットができました。

内 容	・チェーンソー実演見学 ・森の話 ・木のマグネットづくり
時 間	1 時間 30 分（生活・図工科）
場 所	体育館、図工室、ワークルーム
対 象	1 年生 14 人 2 年生 34 人
講 師	森のせんせい：いせしま森林組合
備 考	みえ森づくりサポートセンターによる森林環境教育・木育出前授業

【先生のコメント】 身近な森林について学ぶ良い機会となりました。また、実際にチェーンソーで切ったり、丸太の実物が用意されていたことで、より意欲的に学習することができました。マグネットづくりでは、自由に好きな木を選び製作でき、どの子も宝物のマグネットになりました。